

保護者の皆様へ

宮城県宮城第一高等学校  
校長 後藤 和也

令和3年度 「学校評価」について（報告）

早春の候 保護者の皆様にはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動全般に対し御理解と御協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、今年度11月に実施いたしました学校評価アンケート調査について、多くの保護者の皆様から自由記述も含めたくさんの貴重な御意見をいただきました。御協力誠にありがとうございます。

評価の結果がまとまりましたので御報告いたします。この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化と地域に開かれた特色ある学校づくりに努めていきたいと考えております。

今後とも、本校の教育活動に対する御支援をよろしくお願いいたします。

◇評価項目

- 1 教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）
- 2 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）
- 3 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
- 4 生徒指導に関する領域（学校生活、教育相談、学校保健）

◇実施日・対象・回収率

実施日 令和3年11月25日～12月1日  
対象 全校の保護者  
回収率 88.8%

◇評価段階

A：当てはまる B：どちらかといえば当てはまる  
C：どちらかといえば当てはまらない D：当てはまらない  
肯定的評価（A+B）が90%以上：◎、60%以上：○、50%以上：△、50%未満：▲

◇評価領域ごとの結果と分析（数値の単位は%）

1 教育活動全般に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
1	有意義な学校行事がある。	52.6	40.6	5.7	1.1	93.2	◎
2	お子さんの学校生活は充実している。	43.2	46.7	8.0	2.1	89.9	○
3	校舎やグラウンドなどの施設・設備は整備されている。	10.7	42.1	32.6	14.6	52.8	△
4	災害・緊急時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	27.2	58.9	11.6	2.3	86.1	○
5	保護者向けの行事は、趣旨の説明や、時期・時間などの配慮がなされている。	32.6	56.8	7.8	2.8	89.4	○
6	学習活動、学校行事、部活動では特色のある教育活動が行われている。	40.2	51.9	7.0	0.9	92.1	◎
7	学校ホームページやClassiなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	58.4	37.1	2.9	1.6	95.5	◎

保護者の皆様には、お忙しい中ご回答いただきましたこと、また、PTA活動への御協力に対し、心から感謝申し上げます。

項目1「学校行事」、2「学校生活」につきましては、約90%と高い評価をいただきました。コロナ禍

ではありましたが、多くの方々の協力を得て「体育大会」、「歌合戦」、「秋桜祭」などの学校行事が開催できました。残念ながら感染予防対策の観点より、保護者の皆様に活動の様子をご覧いただくことができませんでしたが、高評価の回答をいただきましたことに、各ご家庭でのお子様の様子を通して、本校の教育活動に対し一定の信頼が得られていると感じております。今後は、さらに情報発信の方法などについて改善を加えながら取り組んでいきたいと思っております。

項目3「施設・設備」については、仮設校舎へ移転し新しい施設・設備となって改善された点もありますが、仮設であるがため多くの不便もおかけしております。生徒のみなさんからの要望も受け入れながら、予算等の面での制限もありますので、可能な範囲とはなりますが改善して参りたいと思っております。

項目4「災害時の対応」については、85%を超える高い評価をいただきました。今年度は、仮設校舎での避難経路について生徒のみなさんと、また、非常時の連絡方法を各ご家庭と確認させていただきました。今後も、緊急時の情報発信などに関して見直しを図り、生徒のみなさんが安心して学校生活を送ることができるよう、また、あわせて防災意識の更なる向上につながるよう努めてまいります。

項目5「保護者向けの行事」については、約90%の高評価をいただきました。今後もPTA活動へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。また、保護者の皆様からいただきました貴重なご意見を真摯に受け止め、学校行事、およびPTA活動の充実に努めてまいります。

項目6「特色のある教育活動」は4年連続で評価(A+B)が90%を超えており、本校の特色ある教育活動をご理解いただけていると考えます。コロナ禍で様々な制限がある中ではありますが、今後も魅力ある教育活動の工夫を重ねていきます。

項目7「学校の情報」は2年連続で95%を超えており、学校からの情報が各家庭へ適切に伝えられていると考えます。これからも学校の様子や連絡事項など、複数の手段を用いて確実にお手元に届くよう、努めていきます。

## 2. 学習活動に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
8	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	20.9	57.3	14.6	7.1	78.2	○
9	生徒一人一人の個性を伸す教育課程が編成されている。	16.6	52.4	23.4	7.7	69.0	○
10	教育課程について、2年次、3年次の科目選択で十分な説明が行われている。	26.2	56.3	13.9	3.6	82.5	○
11	教科の年間指導計画や評価の仕方について説明されている。	18.6	56.0	19.5	6.0	74.6	○
12	学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある。	25.0	49.7	17.6	7.7	74.8	○

今年度の特徴は、項目8の「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われる」の値が昨年度の13.1ポイント上昇に対し、3.8ポイント評価が下がった点です。今年度は1年次生全員がiPadを購入、2・3年次生に対しては授業(クラス)単位でのiPad貸し出しなど、授業内におけるICTの利活用が大幅に増加しています。各教科の授業については、生徒同士の学び合いなど授業スタイルの大きな改革に取り組んでおり、評価の数値の高さを見れば、授業内容については一定のご理解をいただいたことと思われまます。この授業スタイルの大きな変化が、進学校である本校生徒の皆さんの学力アップ、進路目標達成に繋がるよう、更に授業改善に取り組んでまいります。

昨年度より4.5ポイント評価が下がったのは、項目12「学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある」に関するものでした。学習について気軽に教員に質問できない原因として、生徒同士の学び合いで解決することが定着してきたというプラス要素もあるものの、質問しても的確に答えてもらえない気がする、内容がまったく理解できなくて何を質問していいのかわからないなど教員側に起因するもの、また、質問することが恥ずかしいなど生徒の気質の変化に起因するものなどが考えられます。いずれにせよ、気軽に教員に質問できる雰囲気は、学習活動が円滑なものかどうかのバロメータとなりますので、今後も生徒の皆さんとのコミュニケーションをしっかりと取っていききたいと考えています。

また、質問項目にはありませんが、今年度も昨年度までと同様、学友会総会では生徒の皆さんから「授業が長すぎる」との多くの意見が多く寄せられました。現在の50分×7時間のタイムテーブルは、導入後3年を経過しましたので、生徒の皆さんや保護者の皆様のご意見・模擬試験等の結果・進路実績などから総合的に判断し、本校に適した授業時間のあり方が50分×7時間授業なのか、45分×7時間授業なのかを検討し、生徒・保護者の皆様に年度末にはご連絡したいと考えています。

### 3 進路指導に関する評価領域

No	評 価 項 目	A	B	C	D	A+B	評価
20	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	24.5	59.1	11.1	5.3	83.5	○
21	学校は職業・大学・大学入試などについての的確な情報を提供している。	25.0	58.2	13.6	3.2	83.2	○
22	保護者との連絡を密にとりながら進路指導が進められている。	12.1	45.3	30.5	12.1	57.4	△
23	進学へ向けての模擬試験や課外講習が充実している	28.6	56.2	11.6	3.5	84.9	○
24	進路ガイダンス・進路講話は適切に実施されている。	27.7	62.8	7.4	2.1	90.5	◎

日頃より、本校の進路指導に御理解と御協力をいただきまして、感謝申し上げます。

さて、今回の学校評価におきまして進路指導部関係 5 項目中全てにおいて昨年度よりマイナスの評価となりました。特に項目 22 の「保護者との連絡を密に採りながら進路指導が進められている」については、昨年度より 5.1 ポイント下落しましたことを真摯に受け止め、十分に反省したいと思います。これまでは、大局的な進路情報の提供に留まっていることも多かったと思いますので、生徒個々の希望進路実現に向け、生徒・保護者が共通認識できるような情報提供のあり方について、クラス担任とともに工夫して参りたいと思います。

### 4 生徒指導・健康管理に関する評価領域

No	評 価 項 目	A	B	C	D	A+B	評価
13	学友会(生徒会)、各種委員会の活動が盛んで充実している。	23.4	61.3	13.4	2.0	84.7	○
14	部活動が活発に行われている。	37.7	50.1	10.5	1.7	87.8	○
15	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	24.1	55.1	15.4	5.4	79.2	○
16	学校として、いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。	17.1	55.1	20.5	7.3	72.2	○
17	必要なときに、悩みや困りごとの相談に応じてくれるカウンセリング体制が整っている。	29.1	61.6	8.2	1.0	90.8	◎
18	健康や体について困ったとき、相談に応じる体制が整っている。	29.5	61.4	7.4	1.7	90.9	◎
19	校舎は衛生的に管理されている	25.5	63.8	7.9	2.8	89.3	○

日頃から、本校の学校行事・部活動に関して、ご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

項目 14「部活動」についてですが、活発に行われていると高い評価が多い一方で、活動時間について「学習との両立」の面から考慮してほしいとのご意見も数件寄せられました。本校では、県教育委員会からの通知に基づき「部活動指導方針(ガイドライン)」を策定し、保護者の皆様にもお知らせしているところですが、種目によっては、大会が会される期間に合わせて、技能を強化する時期(ハイシーズン)を設定することがあります。一方で、大会等がない時期に休養日を十分に確保し、生徒の身体的な疲労の蓄積やバーンアウト(燃え尽き)の防止に努めております。学校では、考査前の活動基準を明確にし、年間を通して大会日程や活動状況を踏まえガイドラインを遵守するよう努めてまいりますので、ご家庭でもご理解の上、ご協力のほどよろしくお願い致します。

項目 16「いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている」という評価が、昨年度と比べて 2.0% 下降しました。「学校いじめ防止と基本方針」(ホームページ掲載)のとおり、生徒には各期毎(年 4 回)学校生活に関するアンケート調査を実施し、いじめの把握と対応に努めております。「いじめ」は

非常に重大な問題です。保護者の皆様と連絡を取り合い、さらにきめ細やかに取り組んでまいりますので、ご協力の程、よろしくお願いします。

項目 13 について、今年度は、様々な制限付きではあったものの、学校行事を何とか開催することができました。生徒自身が学校行事を運営するのが宮一生の素晴らしさです。学友会活動・各種委員会活動・部活動については、毎年高い評価をいただいております。コロナの終息は未だ見通しがたちませんが、できないことを考えるだけでなく、自分たちに何ができるのかを考えながら、生徒たちは学校生活を送っています。まだまだ「通常」に戻れるかどうかは不透明ですが、生徒たちの活動に対して、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

項目 17「カウンセリング体制」については、AとBの評価が昨年度よりも若干下がり、90.8%となりましたが、カウンセリング体制の整備に概ね良好との判断をいただいたものだと思います。今後も、カウンセリングを受けやすくするために、その利用に関するアドバイスなど、機会を捉えてお知らせしたいと思います。また、カウンセリングを含めた相談の形態についても検討してまいります。

項目 18「健康管理」に関する評価についても、昨年度より若干数値が下がりましたが、概ね 90 パーセントの高評価を保護者の皆様からいただいております。生徒が安心して学校生活を送れるようなサポート体制がある程度出来ていると感じています。今後はより一層の利用しやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

項目 19「校舎の衛生的な管理」の評価については、AとBの評価が約 89.3%と、昨年度よりも 3.4% 上昇しました。日ごろから生徒が清掃を徹底して環境美化に努めてくれているからだと思います。トイレ清掃分担では、前期・後期で分担クラスを変えできるだけ多くの生徒にトイレ清掃にあたってもらいました。今年度は、校舎が変わって 1 年になりますが、生徒もより一層綺麗に使っていこうと頑張ってくれ、そのことがマナーの向上や清掃等にも少しずつ反映しているのかと思います。今後も清掃指導に一層力を入れていきたいと思っています。

## <保護者自由記述に関する回答>

様々な御意見・御要望をいただきありがとうございました。いただいた内容は真摯に受け止め、よりよい学校経営に向けて活かしていきたいと考えております。以下、代表的な記述内容について回答いたします。

### 1. 御家庭との情報共有、学校からの情報発信について

「1 教育活動全般に関する評価領域」の「学校ホームページや Classi などによって、学校の情報は適切に伝えられている。」については肯定的評価が 95.5 ポイントと高くなっている一方、他の評価領域では御家庭との情報共有や学校からの情報発信に関わる評価が低くなっている項目もあり、自由記述でも多様な御意見をいただいたところです。

今後も、配布文書、Classi や緊急メール、ホームページなど、リスク管理の観点から複数の情報共有・発信のルートを確保しつつ、丁寧かつスピード感をもって対応してまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

### 2. 授業、課外講習、家庭学習課題等の学習指導について

現在、本校では来年度の新学習指導要領 1 年次完全実施と国際探究科・理数探究科の開設に向け、教員個々の教材研究や指導方法の工夫に加えて、よりよい授業を目指し、数多くの調査・研究や教員研修を行っております。また、学習指導におきましては、生徒の目線からの発想を大切にしつつ、高校生活の充実と進路希望の達成の両立のため、必要とされる環境と機会の提供を心掛けております。これからも、学校として不断に、授業と学習評価の質の向上、効果的な学習指導の在り方の追求に努めてまいります。